■書籍のご案内
ベースボール・マガジン社発行の書籍

書籍名　はじめよう！ ウォーキングフットボール
著者　　松田薫二（日本ウォーキングフットボール連盟代表理事）
監修　　日本サッカー協会
書籍カテゴリー　　スポーツ実用書
発売日　2025 年 6 月 4 日(水)
ISBN978-4-583-11687-7　C2075
ページ数　A5 判 128 ページ
定価　　税込 1,650 円（本体 1,500 円＋税 10%）

◎本書の内容
「走らない」という制限を加えるだけで、小学生から大人のサッカー未経験者はもちろん、高齢の方や身体に不自由のある方まで、誰もが一緒に楽しく笑い合いながらプレーできる――それが、歩いて行うフットボール「ウォーキングフットボール」です。現在、このスポーツを通じて、各地で楽しく活動するコミュニティが次々と生まれています。本書では、ウォーキングフットボールを日本に導入し、その普及に取り組んできたスペシャリストが、起源・効果・特徴にはじまり、サッカーとの違い、ルールや反則、基本技術と戦術、さらには世界大会やコーディネーター講習会に至るまで、まるごとすべてをわかりやすく解説します。

◎推薦者、川淵三郎氏（日本サッカー協会キャプテン）
今まで体験したことのない不思議な楽しさがここにある！
サッカー初心者でも大丈夫、誰でも安心して楽しめる、
歩いて行うフットボールです！

◎目次
第 1 章 ウォーキングフットボールとは何か？
第 2 章 ウォーキングフットボールのルール
第 3 章 ウォーキングフットボボールのプレー
第 4 章 世界と日本の現状と未来

◎はじめにより

　ウォーキングフットボールは競技自体に不思議な楽しさがありますが、特筆すべきは、このスポーツを通じて形成されるコミュニティがとても楽しく活動されているケースが多いということです。このスポーツの大きな特徴である「誰でも一緒に楽しめる」「笑い合える」ということが、楽しいコミュニティを形成し、地域に居心地の良い居場所を創造していくのではないかと思っています。ぜひ、ウォーキングフットボールの楽しい世界を感じてみてください。

◎体験者＆プレーヤーの声

「誘われてやってみたけど楽しかった」（40 代男）
「うまくいっても失敗しても笑えるね」（50 代女）
「居心地のいいスポーツでほっこりします」（20 代女）
「人工股関節になってサッカーをあきらめていたけど再開できた」（50 代男）
「すっかりはまって世界大会に出場しました」（50 代男）
「家族全員で参加できて楽しかったね」（30 代男）
「授業でやったよ，全員参加でよかった」（小学生女）
「生涯スポーツによさそうです」（スポーツ推進委員）
「企業研修のアイスブレイクに最適でした」（導入企業担当）
「障がい者も健常者も一緒にできます」（スポーツ指導者）

◎著者について

松田薫二（まつだ・くんじ）
日本ウォーキングフットボール連盟代表理事、日本障がい者サッカー連盟専務理事、合同会社ウォーキングスポーツラボ代表。
1992 年、J リーグに勤務。当時のチェアマン・川淵三郎氏のもとで、リーグの基盤整備に従事する。2004 年に日本サッカー協会に移り、選手育成、指導者養成、代表チームの強化など、競技力向上を目的とした部署の部長に就任。2015 年に普及を目的とした部署に異動し、2016 年には障がい者サッカー7 団体の集合体「日本障がい者サッカー連盟」を設立した。同時期に、イングランドの「ウォーキングフットボール」と出合い、日本への導入と普及を開始。2023 年には 60 歳以上のウォーキングフットボール日本代表の監督兼選手として初の世界大会に出場。2024 年に日本におけるウォーキングフットボールの統括団体「日本ウォーキングフットボール連盟（JWFL）」の代表理事となった。現在も全国で年齢・性別・障がいの有無を超えて誰もが楽しめるウォーキングフットボールの場作りと、生涯を通じて夢中になれるウォーキングフットボールのゲーム環境の実現に力を注いでいる